

# 結び目または完全3成分絡み目内在グラフについて

花木 良 (奈良教育大学教育学部) 新國 亮 (東京女子大学現代教養学部)  
谷山 公規 (早稲田大学教育学部) 山崎 晶子 (東京女子大学大学院理学研究科)

グラフ  $H$  がグラフ  $G$  のマイナーであるとは,  $G$  のある部分グラフ  $G'$  が存在して,  $H$  は  $G'$  の幾つかの辺を縮約して得られるときをいい, 特に  $H \neq G$  のときプロパーマイナーであるという. グラフ  $G$  が性質  $\mathcal{P}$  に関してマイナーミニマルであるとは,  $G$  は性質  $\mathcal{P}$  を持つが, その任意のプロパーマイナーは性質  $\mathcal{P}$  を持たないときをいう. グラフ  $G$  は, その3次元球面への任意の埋め込みが2成分非分離絡み目を含むとき絡み目内在, また非自明結び目を含むとき結び目内在と呼ばれ, 例えば  $n$  頂点完全グラフ  $K_n$  において,  $K_6$  は絡み目内在 [8, 1],  $K_7$  は結び目内在である [1].  $K_6$  から有限回の  $\Delta Y$  変換及び  $Y\Delta$  変換 (図1) で得られるグラフの同型類の集合を Petersen 族といい, これらはマイナーミニマルな絡み目内在グラフの全てである [7]. 一方,  $K_7$  から有限回の  $\Delta Y$  変換及び  $Y\Delta$  変換で得られるグラフの同型類の集合を Heawood 族といい, これは  $K_7$  から有限回の  $\Delta Y$  変換で得られる14個のグラフと,  $K_7$  から有限回の  $\Delta Y$  変換のみでは得られない6個のグラフから成る (図2). 前者14個はマイナーミニマルな結び目内在グラフであり [6], 一方後者6個の中には結び目内在でないものが少なくとも1つ存在することが知られていた [2](図2の  $N'_{10}$ ). また, Heawood 族に属さないマイナーミニマルな結び目内在グラフも存在する [3, 4].

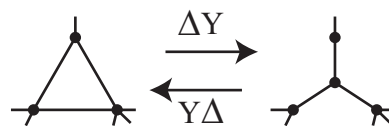


図1:  $\Delta Y$  変換と  $Y\Delta$  変換

今回, Heawood 族に属するグラフがいつ結び目内在となるかを, 以下のように完全に決定した.

定理 1 ([5]) Heawood 族に属するグラフ  $G$  に対し, 以下は同値である.

- (1)  $G$  は結び目内在である.
- (2)  $G$  は  $K_7$  から有限回の  $\Delta Y$  変換で得られる.
- (3)  $G$  は3つのサイクルの非交和を含まない.

即ち,  $K_7$  から有限回の  $\Delta Y$  変換のみでは得られない6個のグラフは全て結び目内在ではない. 更にいま, グラフ  $G$  が結び目または完全3成分絡み目内在であるとは, その3次元球面への任意の埋め込みが非自明結び目, もしくはどの2成分部

分絡み目も非分離な 3 成分絡み目を含むときと定義する。結び目内在ならば結び目または完全 3 成分絡み目内在であることに注意せよ。このとき、以下の結果を得た。

定理 2 ([5]) Heawood 族に属する任意のグラフ  $G$  は、マイナーミニマルな結び目または完全 3 成分絡み目内在グラフである。

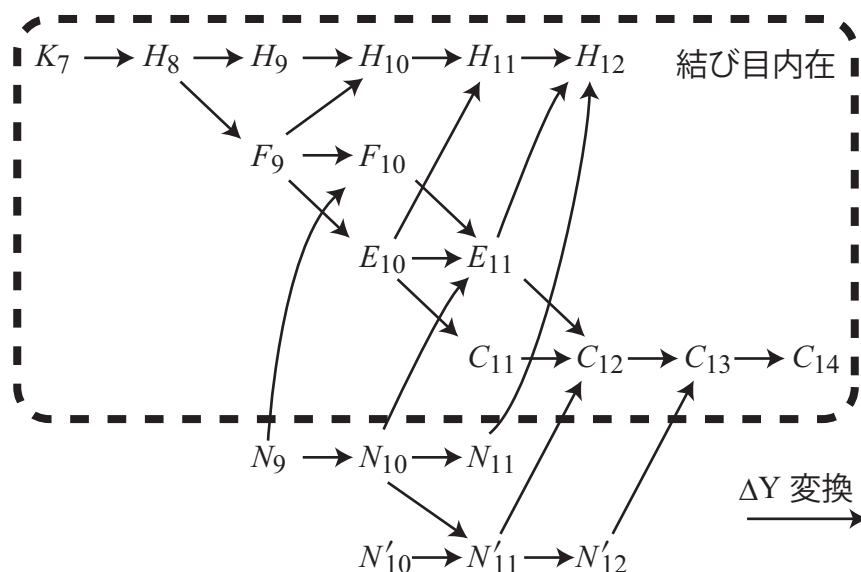


図 2: Heawood 族

## 参考文献

- [1] J.H. Conway and C.McA. Gordon, Knots and links in spatial graphs, *J. Graph Theory* **7** (1983), 445–453.
- [2] E. Flapan and R. Naimi, The Y-triangle move does not preserve intrinsic knottedness, *Osaka J. Math.* **45** (2008), 107–111.
- [3] J. Foisy, Intrinsically knotted graphs, *J. Graph Theory* **39** (2002), 178–187.
- [4] J. Foisy, A newly recognized intrinsically knotted graph, *J. Graph Theory* **43** (2003), 199–209.
- [5] R. Hanaki, R. Nikkuni, K. Taniyama and A. Yamazaki, On intrinsically knotted or completely 3-linked graphs, preprint. (arXiv:math.1006.0698)
- [6] T. Kohara and S. Suzuki, Some remarks on knots and links in spatial graphs, *Knots 90 (Osaka, 1990)*, 435–445, *de Gruyter, Berlin*, 1992.
- [7] N. Robertson, P. Seymour and R. Thomas, Sachs’ linkless embedding conjecture, *J. Combin. Theory Ser. B* **64** (1995), 185–227.
- [8] H. Sachs, On spatial representations of finite graphs, *Finite and infinite sets, Vol. I, II (Eger, 1981)*, 649–662, *Colloq. Math. Soc. Janos Bolyai*, **37**, *North-Holland, Amsterdam*, 1984.